

**100年後も残るフィルム写真で
かけがえのない瞬間を記録する**



市場調査

- **フィルムカメラとデジタルカメラの歴史**

約 1840 年頃 フィルムカメラ 誕生

約 1980 年頃 デジタルカメラ 誕生

- **8×10というカメラの希少性**

町の写真館もしくは、趣味で扱っている方しか使っていない…（ごくわずか）

大手フォトスタジオは、デジタルカメラに移行している。

SWOT 分析

S

- 8 × 1 0 の最高画質のカメラで撮影
- データ損失の心配がない

W

- 撮影して現像するまで
写真をみることはできない
- 時間とお金がかかる

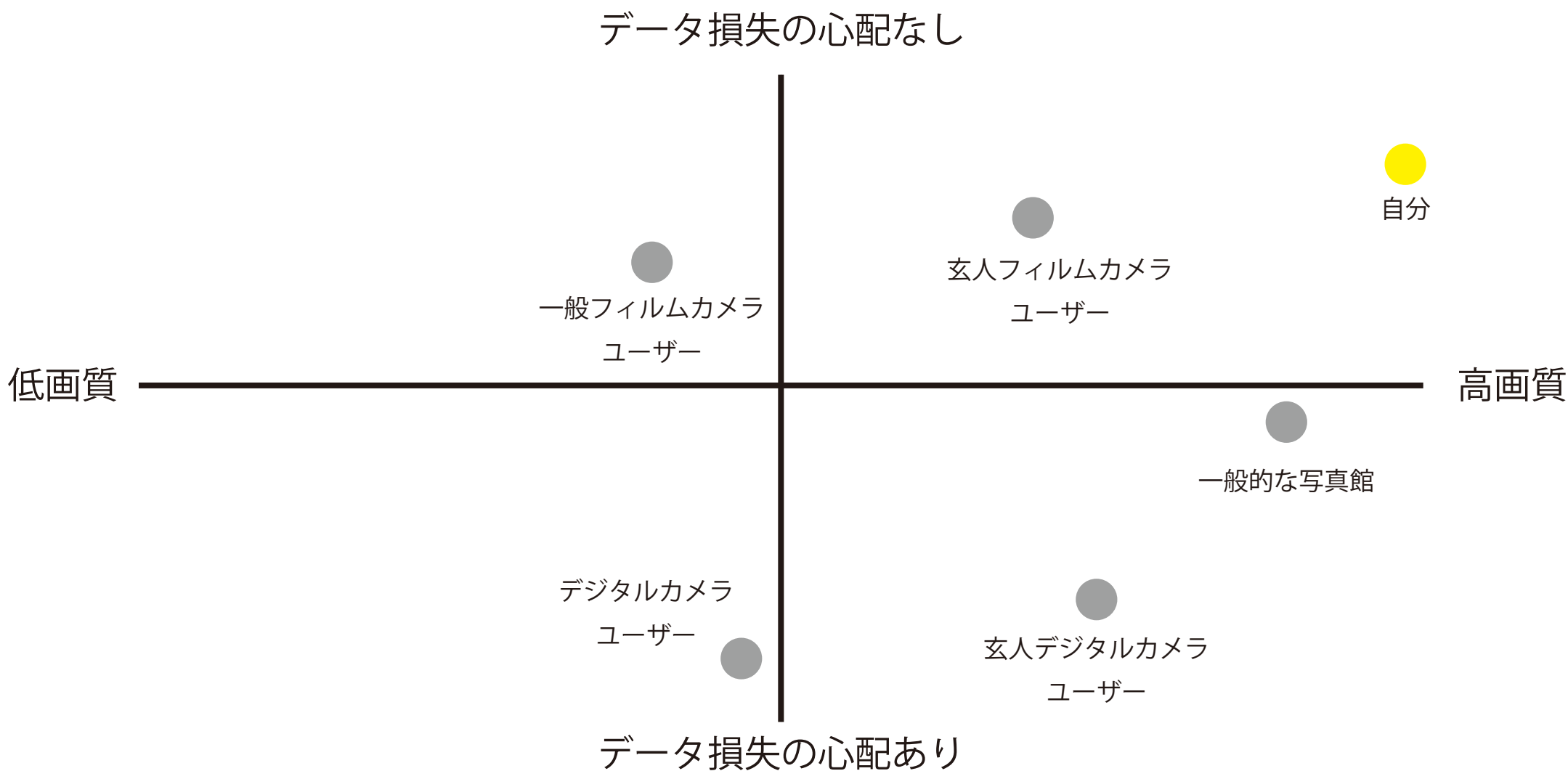
O

- 特別な思い出を
記録することができる

T

- デジタルカメラの普及から
フィルムにこだわる人が少ない

ポジショニングマップ



ペルソナ

基本情報

【名前】 柴崎 優紀

【性別】 男

【年齢】 26

【職種】 外資系企業の営業



パーソナリティ

昨年結婚、今年妻が妊娠した。
マタニティフォトなど
記念写真を撮影したいと考え、
カメラを扱っている方を探している。

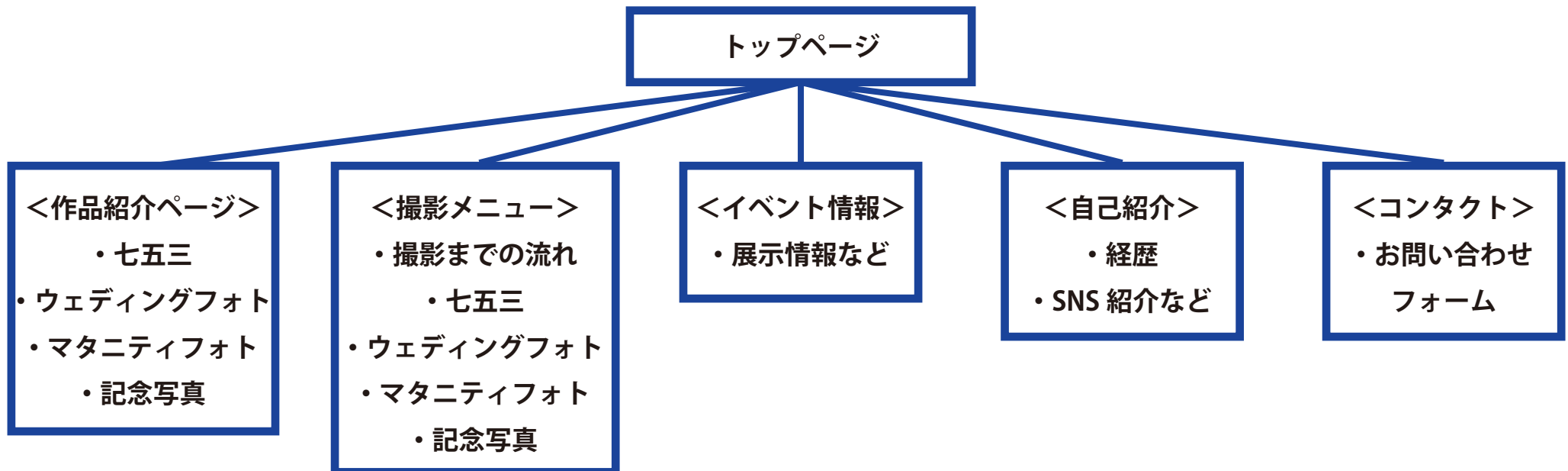
行動属性

【趣味】 古着屋に通うこと

【好物】 ヴィンテージもの

要件定義とサイトストラクチャー

100年後も残るフィルム写真で
家族や恋人とのかけがえのない瞬間を記録しよう

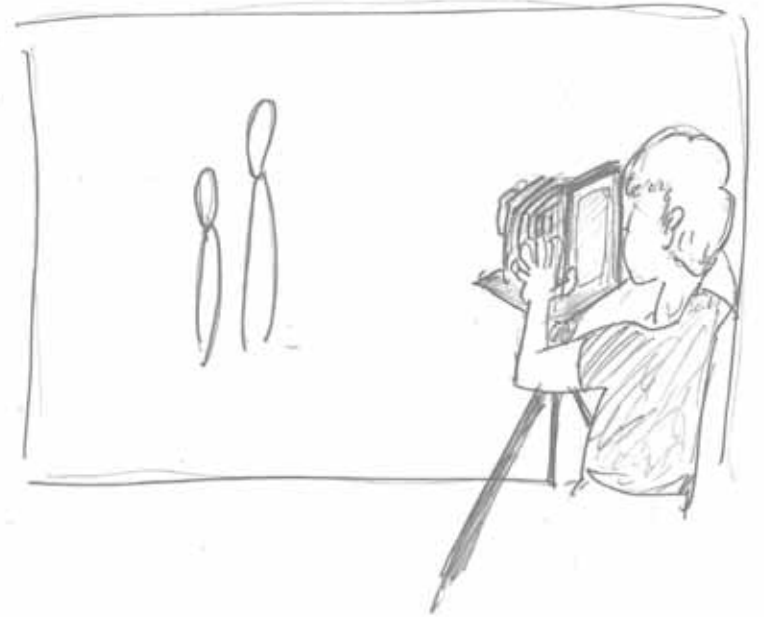


プロモーション活動について

SNS に記念写真を投稿する人が
多いことから
Instagram のストーリーズに
広告を設定する



デジタルカメラとの
違いを打ち出すために
制作過程のところを
ピックアップして広告にする



KGI & KPI

